

「新しいエネルギー社会の実現に向けた技術開発」

地球温暖化問題、電力供給不足などが懸念される中、再生可能エネルギーの活用がクローズアップされ、各種の技術が開発されています。本セミナーでは再生可能エネルギーに関する専門家を招聘して、各分野の現状と今後求められる技術要素、県の関連施策の取組および関連する企業様の取組について3回シリーズで紹介いたします。

参加費：無料

<第1回セミナー> **【終了】**

「国内外の再生可能エネルギーの現状と今後の展開（バイオマス、風力を中心に）」

坂西 欣也 氏 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所 所長代理)

<日時>平成 27 年 11 月 5 日 (木) 13:15~17:00

<場所>滋賀県工業技術総合センター(栗東市上砥山 232) <http://www.shiga-irc.go.jp/access/>

<申込締切>11月2日(月)

<第2回セミナー> **【終了】**

「風力発電と水力発電にかかる大きな期待と多くの課題」

石田 雅也 氏 (アイティメディア(株) 産業テクノロジー事業部 エグゼクティブ・プロデューサー)

「太陽光発電の取組状況および開発動向」

柴田 肇 氏 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所 太陽光発電研究センター 化合物薄膜チーム チーム長)

「新しいエネルギー社会の実現に向けて（関連施策と取組事例）」

中嶋 洋一 氏 (滋賀県 エネルギー政策課 主幹)

<日時>平成 27 年 11 月 25 日 (水) 13:15~17:00

<場所>滋賀県工業技術総合センター(栗東市上砥山 232) <http://www.shiga-irc.go.jp/access/>

<申込締切>11月20日(金)

<第3回セミナー>

「エネルギーネットワークの将来像と技術開発」

安芸 裕久 氏 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所 安全科学研究部門 エネルギーシステム戦略グループ 主任研究員)

「水素（エネルギーキャリア）・燃料電池の取組状況と開発動向」

高木 英行 氏 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所 創エネルギー研究部門 エネルギー変換材料グループ 主任研究員)

「企業における再生可能エネルギーについての取組および最近の技術紹介」

村松 慎司 氏 (大阪ガス(株) 近畿圏部 事業開発室 部長)

<日時>平成 27 年 12 月 15 日 (火) 13:15~17:00

<場所>滋賀県東北部工業技術センター(彦根庁舎)(彦根市岡町 52)

<申込締切>12月11日(金) <http://www.hik.shiga-irc.go.jp/access/>

募集中

12/15

第1~3回セミナー
相談会を開催

◎申込方法 ホームページの申込みフォームで申込下さい。または下記参加申込書に必要事項を記入の上、FAXで申込み下さい。(申込ページ URL <http://www.shiga-irc.go.jp/info/news/energy2015>)

◎問合せ先 滋賀県工業技術総合センター 担当 所・深尾・山本典・中島啓 (TEL:077-558-1500 FAX:077-558-1373)
滋賀県東北部工業技術センター 担当 佐々木・安田・上田中 (TEL:0749-22-2325 FAX:0749-26-1779)

<再生可能エネルギー技術革新セミナー> 参加申込書

滋賀県工業技術総合センター

事業所名: _____

(担当: 所、FAX:077-558-1373)

所在地: _____

TEL: _____

FAX: _____

参加者氏名	所属部署・役職	e-mail	[参加セミナーに○印] 第1回・第2回・第3回
			[個別相談会 希望があれば○印] 第1回・第2回・第3回

第1回セミナー 11月5日(木)

【終了】

「国内外の再生可能エネルギーの現状と今後の展開（バイオマス、風力を中心に）」

坂西 欣也 氏 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所 所長代理)

概要：2011年の東日本大震災及び2012年の再生可能エネルギー固定買取り制度導入によって太陽光や風力、バイオマス、地熱、中小水力等の再生可能エネルギーの普及が拡大している。本講演では、このような状況を受けて2014年4月に福島県郡山市に設立された産総研・福島再生可能エネルギー研究所の研究概要の紹介と共に、国内外の再生可能エネルギーの導入状況および今後普及が期待されるバイオマス、風力発電の展開について概説する。

第2回セミナー 11月25日(水)

【終了】

「風力発電と水力発電にかかる大きな期待と多くの課題」

石田 雅也 氏 (アイティメディア(株) 産業テクノロジー事業部 エグゼクティブ・プロデューサー)

概要：再生可能エネルギーの中で太陽光と並んで全国どこにでも存在する資源が風力と水力である。しかし最近では太陽光発電と比べて導入量が格段に少ない。風力発電と水力発電の問題点を技術・法制度・収益性の面で検証しながら、今後の動向を展望する。

「太陽光発電の取組状況および開発動向」

柴田 肇 氏 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所 太陽光発電研究センター 化合物薄膜チーム チーム長)

概要：太陽光発電技術の取組状況および開発動向について報告する。特に、太陽電池セルおよびモジュールの開発技術に重点をおき、発電原理の基本や発電効率の上限を支配している要因を詳しく解説し、将来の高効率化と低コスト化のために必要な技術開発要素を詳しく議論する。また、現在主流となっている結晶シリコン系太陽電池のみならず、将来に普及が期待される様々な化合物系太陽電池および有機物系の太陽電池についても、開発動向と技術開発要素を議論する。

「新しいエネルギー社会の実現に向けて（関連施策と取組事例）」

中嶋 洋一 氏 (滋賀県 エネルギー政策課 主幹)

概要：滋賀県では、エネルギーを巡る新たな状況変化に的確に対応しながら、長期的かつ総合的なエネルギー政策を推進するため、その指針となる「(仮称)新しいエネルギー社会の実現に向けた道筋」を本年度中に策定する予定である。この「道筋」の現在までの検討状況や、県のエネルギー政策の概要および県内で取り組まれている先進事例等について紹介する。

第3回セミナー 12月15日(火)

「エネルギーネットワークの将来像と技術開発」

安芸 裕久 氏 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所 安全科学研究部門

エネルギーシステム戦略グループ 主任研究員)

概要：再生可能エネルギーの大規模導入や電力・ガス自由化といった制度改革により我が国のエネルギーネットワークは大きな変化が予想される。その将来像と想定される技術開発について解説する。

「水素（エネルギーキャリア）・燃料電池の取組状況と開発動向」

高木 英行 氏 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所 創エネルギー研究部門

エネルギー変換材料グループ 主任研究員)

概要：「エネルギー基本計画」および「水素・燃料電池戦略ロードマップ」を中心に、水素を利用したエネルギーシステムの導入拡大に向けた政策サイドの取組について概説する。また、現在、経産省(NEDO)や内閣府SIP等で実施されている水素・エネルギーキャリアに関連する研究開発事業について紹介する。

「企業における再生可能エネルギーについての取組及び最近の技術紹介」

村松 慎司 氏 (大阪ガス(株) 近畿圏部 事業開発室 部長)

概要：大阪ガスおよびガスグループのこれまでの再生可能エネルギーについての実績や事例を紹介する。(太陽光、風力、バイオマス、小水力) また、天然ガスコージェネレーションに関する最近の技術についても紹介する。